

## 2022年度卒論中間発表会プログラム

日時：2022年10月6日(木)9:30～16:30

Zoomにて開催(地理学教室限定となります) The Zoom room will be opened at 9:10.

発表時間：1人12分(発表時間8分, 質疑応答4分)

Session 1 (from 9:30)				
1	0930-0942	野坂 詩	地理情報	湧水と豆腐屋の近接性に関する研究(東京23区を事例として)
2	0943-0955	新 佳鷹	地形・地質	長野県飯山盆地における河成段丘の編年と活断層の活動性の評価
3	0956-1008	野澤 菜	都市・人文	アパレル店舗における購買行動の分析
4	1009-1021	藤田 櫻子	都市・人文	観光型商店街の存続性—道後商店街の老舗と新規店舗を比較して—
5	1022-1034	小布施 泉	地理情報	夏季の首都圏における少雨の時空間特性
6	1035-1047	山田 素子	地形・地質	堆積学的視点から見た青森県西津軽地域における最終間氷期の地形発達
(休憩)				
Session 2 (from 10:52)				
7	1052-1104	八木 陽太	都市・人文	首都圏郊外部における通勤流動と住民特性の傾向 —— 1980年代後半以降の神奈川県厚木市及び海老名市を中心に——
8	1105-1117	長谷部 伊吹	地理情報	MSMGPVを用いた機械学習による線状降水帯の降水量予測モデルの構築
9	1118-1130	中村 義也	地形・地質	高解像度DEMに基づく山体重力変形地形の分布と活断層との関係—長野県犀川丘陵・筑摩山地を事例として—
10	1131-1143	板倉 拓矢	地理情報	MASを用いた河川氾濫時の避難行動シミュレーション
11	1144-1156	吉田 圭佑	地理情報	光学衛星画像とDEMに基づく機械学習を用いた土砂災害発生箇所検出
(休憩)				
Session 3 (from 13:00)				
12	1300-1312	張 佳晏	地形・地質	SfM技術を用いた藪沢の氷河地形の考察および検討
13	1313-1325	杉浦 冬悟	気候	マッデン・ジュリアン振動の東進に影響を与える要素についての解析
14	1326-1338	山崎 優	地理情報	多摩ニュータウン諏訪永山地区におけるネットワーク分析を用いた避難所の見直し
15	1339-1351	稲田 大晟	都市・人文	千葉ニュータウン居住者の変容
16	1352-1404	高橋 拓也	環境地理	異なる土壌材料で造成された都市緑地における土壌特性の空間分布とその変化
(休憩)				
Session 4 (from 14:09)				
17	1409-1421	柳田 裕紀	都市・人文	学力の地域差とその変化の要因に関する分析—埼玉県を事例として—
18	1422-1434	香焼 梨沙	都市・人文	商店街の屋外広告物の色彩の特徴とイメージとの関連
19	1435-1447	原田 健生	気候	相模湾収束線上に形成される局地低気圧の気象場解析
20	1448-1500	吉田 光翔	環境地理	落葉広葉樹林帯—常緑広葉樹林帯境界域における植生構造の長期的変化
21	1501-1513	嵐 友里	地理情報	震災時火災における避難所の評価～大田区羽田地域を対象に～
(休憩)				
Session 5 (from 15:18)				
22	1518-1530	吉本 大紀	都市・人文	移住促進の情報発信が居住地選択に及ぼす効果
23	1531-1543	大田 海人	地形・地質	礫の形状が選択的運搬に与える影響
24	1544-1656	岡田 翔成	都市・人文	準広域中心都市における支店立地変化の分析
25	1557-1609	岩堀 能文	都市・人文	広島県のレモン農業の復旧
26	1610-1622	橋本 真由	地形・地質	既存の火山ガラスの形態分類の特徴と比較・検討

\* Zoom会議室のURL等は、前日までにお知らせする予定です。

\* セッション開催中の入室はできません。セッション前の休憩時間中に入室するようにしてください。

\* 学生は入室時に自分の名前を「学年 氏名(漢字または English)」としてください。

\* 本発表会は、博士前期課程の「特別セミナー」および学部3年生の「地理環境科学基礎課題研究」の授業に該当します。該当学年はZoomのチャットに学年と名前を記入してください。

\* 要旨は発表会数日前までに、ファイル転送サーバより、ダウンロード可能とします(地理学教室限定)。

問い合わせ先：滝波(地理学教室教務委員長) メールアドレスは教室手引をご覧ください。